

# 鏡川流域パートナーシップだより No.182 R6.10.31



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

## 「朝倉城跡歴史探検ハイキング」で鏡川流域の自然や歴史に触れてみよう！

11月4日(月・振休)に、鏡川流域関係人口講座3期生の藤澤佑介さんが「朝倉城跡歴史探検ハイキング」を開催する予定です！

このイベントは、「歴史と自然の鏡川流域里山探検ツアー」の第1弾として実施。鏡川流域の自然、特に里山の魅力を、歴史の観点を踏まえながら再発見しませんか？

- 日時 11月4日(月・振休) 午前9時～11時
- 場所 朝倉城跡(9時にJR朝倉駅前に集合)
- 主催 役に立たない塾
- 申込 右のQRコード(申込フォームが表示されます)



高知市広報「あかるいまち5月号」でも紹介されています。

土佐塾中学校・高等学校で英語教諭を務める藤澤さんは、まちの Coin「ぼっちり」を活用して、「役に立たない塾」というプロジェクトを進めています。

これまで、鏡川上流域・土佐山地域や鏡地域などで、鏡川流域の自然を生かしたイベントを開催し、自然と人のつながりを生み出してきました！

藤澤さんのアイデアをもとに、鏡川流域にまつわる多様な人が集まり、企画の中身を一緒に考えています！

毎週木曜夜のオンライン交流会では、現地の写真を見ながら高知市内外の参加者同士で意見交換！



現地の事前確認も行いました。石垣など、歴史を感じる風景を見つけるとわくわくします♪



「ぼっちり」で「鏡川流域城郭倶楽部」というプロジェクトを立ち上げ、お城の魅力を発信している高知大学地域協働学部1回生の坂東孝紀さんにもアイデアをいただきました！ご自身の知識や経験を生かして、参加者の皆さんに自然や歴史をより楽しんでもらうための散策の仕方を考えました。

「ぼっちり」で「鏡川流域城郭倶楽部」というプロジェクトを立ち上げ、お城の魅力を発信している高知大学地域協働学部1回生の坂東孝紀さんにもアイデアをいただきました！



「ぼっちり」を通じて応援コメントが届いています。イベントに参加できなくても、それぞれの立場で鏡川流域に関わりながら、一緒に盛り上げていきましょう！

- 「歴史を知って見直すとまた違う景色になりますよね」
- 「遠方ですので行けませんが、応援しています。山の地形を生かした当時の城づくりを体験できると思います」
- 「こういう、大人になって楽しんで学べること、大好きです」

鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちの Coin」を導入しました。高知市の Coin 名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちの Coin」のインストール



iPhone



Android

